

令和6年度「文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業）

出演希望調書 No.1（共通）

オレンジ色 入力必須項目です。

みどり色 選択必須項目です。

制作団体名	社会福祉法人 南高愛隣会
公演団体名	瑞宝太鼓

分野・種目

※応募する企画の主たる分野・種目を1つ選択してください。
 分野・種目については、募集要領3ページを御参照ください。

分野	種目
伝統芸能	歌舞伎・能楽、人形浄瑠璃、邦楽、邦舞、演芸

取り組み（該当する取り組みに○を付してください。）

該当	取り組み
<input type="radio"/>	①障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
<input checked="" type="radio"/>	②字幕や音声ガイダンス等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

応募する取り組みが①である場合、アーティストが抱える障がいの種類

知的障害・ダウン症・自閉症・発達障害・精神障害

※採択を受けた場合、実施へ向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

応募する区分（該当する区分に○を付してください。）

該当	区分
<input type="radio"/>	◀D区分▶ 公演を中心とする企画
<input checked="" type="radio"/>	◀E区分▶ ワークショップを中心とする企画 ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間 ※原則として 本公演：令和6年6月3日（月）～令和7年1月31日（金）まで
 ワークショップ：令和6年5月1日（水）から令和7年1月31日（金）まで

実施可能期間	<input type="radio"/>	上記「実施可能期間」対応可能 ※夏休み、年末年始を除く
	～	～
	～	～
	～	～
連日公演の可否	可	←選択してください。

実施可能地域 ※実施可能な地域名の前に○を付してください。（複数選択可）

該当	地域	都道府県	都道府県を限定される場合はこちらに御入力ください。
○	限定なし		
	北海道	北海道	
	東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	
	南関東	埼玉、千葉、東京、神奈川	
	北関東・甲信	茨城、栃木、群馬、山梨、長野	
	北陸	新潟、富山、石川、福井	
	東海	岐阜、静岡、愛知、三重	
	近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	
	中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	
	四国	徳島、香川、愛媛、高知	
	九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	
	沖縄	沖縄	

団体の概要

【制作団体について】

ふりがな	しゃかいふくしほうじん なんこうあいらんかい		
制作団体名	社会福祉法人 南高愛隣会		
代表者職/氏名	理事長/田島光浩		
制作団体所在地	〒 854-0001		
	長崎県諫早市福田町357-15		
制作団体代表電話番号	0957-24-3600		
制作団体設立年月	1981	年	10月
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	理事長/田島光浩	[団体構成員]プレイヤー：13名 スタッフ：7名	
事務体制：事務（制作専任担当の有無）		他の業務と兼任	
Webサイト等URL	https://www.airinkai.or.jp/		
本事業担当者名	岩永洋平	本件連絡先：電話番号	0957-77-3934
メールアドレス	zuihou@airinkai.or.jp		
経理処理等の監査担当の有無		有	
経理責任者名	釣船一満		

【公演団体について】

ふりがな	ずいほうたいこ
公演団体名	瑞宝太鼓
代表者職／氏名	管理者／宇野光央
Webサイト等URL	https://www.zuiho-taiko.com

特別支援学校等における活動実績や障がいを持ったアーティストの活動を拡げる公演等の活動実績

- 特別支援学校公演 42校（平成15年～）
 - 文化庁「文化芸術による子供育成総合事業（芸術家の派遣事業）」8校（平成21年～）
 - 日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル（令和2年～）
 - 全国障害者芸術文化祭（平成27年～）
 - 厚生労働省「障害者芸術文化活動普及支援事業」
 - 国内のイベント出演（抜粋）
 - 平成17年 スペシャルオリンピックス世界大会in長野 歓迎セレモニー公演
 - 平成26年 第14回全国障害者スポーツ大会in長崎 開会アトラクション公演
 - 平成31年 「ジャポニスム2018:響きあう魂」感謝の集い演奏
 - 令和元年 「安倍総理と障害者との集い」総理官邸にて演奏
 - 令和03年 東京2020オリンピック聖火リレー雲仙市ミニセレブレーションにて演奏
 - 令和03年 福岡和文文化プロムナード・世界太鼓フェスティバル出演
 - 令和03年 紀の国わかやま文化祭2021出演
 - 令和05年 日本博を契機とした障害者の文化芸術共同創造プロジェクト「Muse」演出／牧原依里（ろう者）
 - 令和05年 「瑞宝太鼓 × 佐藤ひらり」（全盲のシンガーソングライターとのコラボコンサート）□
 - 主な海外活動（パラリンピック等の国際大会関連での演奏実績あり）
 - 平成04年 スペインパラリンピック閉会式演奏・マドリードのスペイン広場公演
 - 平成09年 ニューヨーク国連本部・ロサンゼルス公演
 - 平成12年 シドニーパラリンピック トーチラン演奏・プリズベンフェスタ公演
 - 平成16年 スウェーデンブルネスINAS-FID[国際知的障害者スポーツ連盟]グローバル大会公演
 - 平成18年 マレーシア「ムヒバセンター」開所祝賀公演・友好訪問
 - 平成24年 アメリカ 桜まつり100周年記念 ワシントンDC クラウド・ミリアムステージ公演
 - 平成29年 2017ジャパン×ナントプロジェクト フランス公演

（文化庁委託事業「平成29年度戦略的芸術文化創造推進事業」障害者の文化芸術国際交流事業）

 - 平成30年 UAEドバイ公演「JAPANESE SENSATION」公演
 - 平成31年 「ジャポニスム2018:響きあう魂」フランス公演

ジャポン×フランス プロジェクト公演（文化庁委託事業「平成30年度戦略的芸術文化創造推進事業」）

 - 令和元年 ジャパン×タイプロジェクト（文化庁委託事業「令和元年度障害者による文化芸術活動推進事業」障害者の文化芸術国際交流事業）
 - 和太鼓講習活動の実績（瑞宝太鼓メンバーが講師を務める）
 - ・16ヶ所（障がい児・者福祉事業所、高齢者施設、保育所等）
 - 年間のべ300回実施、受講者数のべ3,340人（令和3年度）
 - 太鼓セミナーの開催(瑞宝太鼓が企画する和太鼓講習会)○「一心太鼓」和太鼓クラブ [会員数のべ50名]
 - 社会貢献活動（少年院のべ80公演、刑務所のべ13公演、国立ハンセン病療養所2公演等）
- 【※別添資料1あり】

令和6年度「文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業）

出演希望調書 No.2（D区分）

オレンジ色

入力必須項目です。

みどり色

選択必須項目です。

制作団体名	瑞宝太鼓					
企画名	「生きた音を感じる」 瑞宝太鼓学校公演					
主な対象学年 ※複数選択は可能ですが企画内容と趣旨が異ならないようお願いいたします。	<input type="radio"/>	小学校：低学年	<input type="radio"/>	小学校：中学年	<input type="radio"/>	小学校：高学年
	<input type="radio"/>	中学校・中等教育学校（前期課程）				
	<input type="radio"/>	特別支援：小学部	<input type="radio"/>	特別支援：中学部	<input type="radio"/>	特別支援：高等部
児童・生徒の鑑賞・体験可能人数の目安			1回の人数	回数		
ワークショップ	※3回まで		12人	3		
本公演	※1校1回まで		500人	まで対応可		
企画の動画等の資料						
URL	https://youtu.be/lZ8tYe9k1UY			PW	URLからアクセス可能です。	

本公演について

主な演目	打楽／鼓心路／島原／かすがい／照／漸進打波／ガンバランバ／など8曲ほど演奏予定です。					
原作／作曲	原作なし／作曲：岩永和昭・時勝矢 一路・瑞宝太鼓					
脚本	脚本なし／瑞宝太鼓創作曲がメイン					
演出／振付等	演出担当：岩永洋平					
公演時間 (分)	著作権	<input checked="" type="checkbox"/>	制作団体が所有			
		<input type="checkbox"/>	制作団体以外が所有する事項が含まれる			
90分		<input checked="" type="checkbox"/>	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾の有無			
演目概要	「芸術鑑賞・太鼓体験・文化の学習」をテーマに瑞宝太鼓による、和太鼓コンサートを鑑賞していただきます。本公演の中に事前ワークショップでの成果発表コラボ演奏や、リズム遊びでの体験コーナー・楽器紹介を盛り込みながら演奏いたします。					
公演従事予定者の編成 (1公演当たり)	[合計8名] プレイヤー：6名／舞台監督：1名／舞台監督補助：1名 ※会場の状況に応じて、照明スタッフ：1名／音響スタッフ：1名を兼務いたします。					
公演に当たり 必要な会場条件	・舞台の設置場所	<input checked="" type="checkbox"/>	教室	<input type="checkbox"/>	体育館	
	・舞台に必要な広さ	体育館のステージで演奏可能です。4m×7m 程度				
	・電源容量（主幹ブレーカー容量）	100 A				
	・暗転の要否	<input checked="" type="checkbox"/>	要	<input type="checkbox"/>	不要	
	・その他					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		3.5	時間程度
	到着	仕込み(開始・終了)	本公演(開始・終了)	内休憩	撤去(開始・終了)	退出
	8:30	8:30 12:00	13:00 14:30	0:10	15:00 16:00	16:00
派遣について	移動方法の制約等	なし				
	運搬規模	マイクロバス1台(長さ：7.8m×高さ2.7m×幅2m)				

ワークショップについて

内容
A) [本公演一体型] 「公演+太鼓体験・音マネ・楽器紹介」を本公演の中で行います。(実施時間：45～90分)
B) [事前ワークショップ+本公演内での成果発表型] (ワークショップ実施時間：45分～/実施回数：1～3回まで/実施可能人数：1～12人程) 別日に事前ワークショップを行い、本公演内で瑞宝太鼓と共に成果発表を行います。
A・B) どちらの内容でも、本公演内では、 楽器紹介 を行います。
体制
A) 本公演出演者：6名で対応いたします。 B) 事前ワークショップ：主指導者：1名/補助者：7名で対応いたします。
目的とする効果
A) 芸術・音楽を楽しむ心や、リズムで遊ぶ楽しさ・会場全体が繋がる一体感、太鼓体験を通して挑戦する勇気や、自分の感情を表現する事を目的としています。障がいのあるアーティストがプロとして活動する姿を見る事で、障がいへの理解や、福祉的な意味も感じていただけます。 B) 全員が心で繋がり、演奏者も鑑賞者も一つになる事ができます。練習をした成果が形になり、拍手を浴びる嬉しさ、達成感を深く体感できます。ありのままを愛し、音を通して自分を自由に表現することや、お互いの違いをそのままに認め合う事にも繋がります。

企画全体について

当ユニバーサル公演事業を実施されるにあたり重点を置くポイントや工夫、対応について御入力ください。

企画のねらい
瑞宝太鼓の舞台は、障がいのあるアーティストだけで、一つの作品を作り上げていきます。演奏を通して、夢を持つことの素晴らしさや、障がいがあっても、自分らしく輝く事ができるというメッセージを伝える事ができます。太鼓ワークショップでは、全員で音を出すことで、仲間と共に表現し、心と心で繋がる感覚を体感できます。練習、緊張、発表を経験することで、何かに打ち込み、未来へ向かい歩んでいく力になると考えています。本企画を通して伝えたいメッセージは、大好きなことをあるがままに楽しみ表現するエネルギーと情熱です。太鼓体験では、上手い・下手という評価を飛び越え、ありのままを受け止め、全員が輝く舞台を創り上げていく事を目指します。個々の違いを分かり、認め合い、世界中に笑顔を届ける事ができると願っています。 【※別添資料2-1.2.3あり】
特別支援学校等での実施における工夫等
・知的障がいのある当事者が、人生の中で経験してきた障壁や、困難と向かい合ってきた経験を当事者の言葉で伝えることができます。 ・保護者様も一緒に鑑賞できる機会を提案し、障がいのあるアーティストがプロの太鼓奏者として活躍する姿を観ていただけます。障がいのある子どもの就労について考える機会を提供できます。 ・事前ワークショップでは、口唱歌（簡単な言葉リズム）を用いて、障がいのある子どもたちにもわかりやすく壁が少ないメニューになるよう工夫して行います。 ・聴覚に障がいのある方にも太鼓の音は、振動となり伝わりますので、身体で感じていただく事ができます。
取り組み②で応募する場合、特に重点的に取り組んできた課題（障がいの種類等）
協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等
作曲・指導：太鼓表現師 時勝矢 一路 株式会社NBCソシア（照明・音響協力機関） 太鼓指導及び舞台演出担当/2名 健康運動実践指導者/1名

令和6年度「文化芸術による子供育成推進事業（ユニバーサル公演事業）

出演希望調書 No.1（共通）

特別支援学校等における活動実績や障がいを持ったアーティストの活動を拡げる公演等の活動実績

【別添資料1】

○特別支援学校公演実績 (※)文化庁ユニバーサル公演事業

平成15年度	福岡市：福岡中央養護学校／長崎県：希望が丘高等特別支援学校
平成16年度	京都府：西総合養護学校
平成17年度	京都府：西総合養護学校
平成18年度	宮城県：石巻養護学校
平成20年度	福岡市：南福岡特別支援学校
平成22年度	長崎県：川棚特別支援学校／長崎県：虹の原特別支援学校／長崎県：鶴南特別支援学校／ 長崎県：鶴南特別支援学校五島分校
平成23年度	長崎県：島原特別支援学校高等部
平成24年度	福島県：県立聾学校／長崎県：島原特別支援学校／長崎県：希望が丘高等特別支援学校
平成26年度	福岡市：東福岡特別支援学校／佐賀県：金立特別支援学校／長崎県：川棚特別支援学校／ 長崎県：大村特別支援学校／長崎県：島原特別支援学校
平成27年度	佐賀県：うれしの特別支援学校
平成28年度	北九州市：北九州中央高等学園／佐賀県：うれしの特別支援学校
平成29年度	佐賀県：うれしの特別支援学校／宮城県：宮城教育大学附属特別支援学校／山梨県：わかば支援学校 新潟県：柏崎はまなす特別支援学校／千葉県：君津特別支援学校
平成30年度	長崎県：諫早東特別支援学校／長崎県：島原特別支援学校／長崎県：希望が丘高等特別支援学校
令和元年度	福岡県：久留米聴覚特別支援学校／佐賀県：うれしの特別支援学校／長崎県：虹の原特別支援学校 福岡県：川崎特別支援学校
令和2年度	福岡県：筑紫特別支援学校／長崎県：島原特別支援学校／大阪府：きのかわ特別支援学校（ワライ）
令和4年度	長崎県：虹の原特別支援学校／富山県：となみ総合支援学校(※)／滋賀県：三雲養護学校(※) 和歌山県：きのかわ支援学校(※)／大分県：日田支援学校(※)
令和5年度	福岡県：福岡特別支援学校

○文化庁「文化芸術による子供育成総合事業（芸術家の派遣事業）」実績

平成21年度	大分県：日出生中学校
平成22年度	大分県：日出生中学校／長崎県：小野中学校
平成27年度	長崎県：明峰中学校
平成28年度	長崎県：明峰中学校
令和3年度	佐賀県：伊岐佐小学校
令和4年度	長崎県：長田中学校／佐賀県：勸興小学校

○日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル

令和2年9月	九州ブロック（WEB配信公演・オープニング、アフターLIVE配信実施）
令和2年10月	北海道ブロック（WEB配信公演・オンラインワークショップ実施）
令和2年12月	新潟ブロック（WEB配信公演）
令和3年10月	東北・北陸ブロック（WEB配信公演）
令和3年10月	関東・甲信ブロック（WEB配信公演）
令和4年2月	近畿ブロック・グランドフィナーレ公演（滋賀県・大津市）
令和5年2月	日本博を契機とした障害者の文化芸術共同創造プロジェクト Muse（長崎県・大村市） （令和4年度日本博主催・共催型プロジェクト）

○全国障害者芸術文化祭

平成27年11月	佐賀県・バラエティアートフェスタさが
平成27年12月	第16回長崎県障害者芸術祭
平成29年9月	山梨県障害者芸術祭
平成30年10月	大分県・大分県障害者芸術祭
平成30年11月	北九州市障害者芸術祭
令和元年11月	北海道・障がい者国際芸術文化祭
令和元年12月	長崎県障害者芸術祭
令和2年1月	高知県障害者芸術文化祭

○厚生労働省「障害者芸術文化活動普及支援事業」

- 平成29年 7月 夏休み太鼓セミナー開講(長崎県・島原市)
- 平成29年 8月 夏の終わり障がい者芸術と出会うコンサート開催(長崎県・大村市)
- 平成29年 8月 ~翌年1月 舞台芸術指導者研修(長崎県)
- 平成29年12月 障がいのある人のアートと著作権に関するセミナー(長崎県・雲仙市)
- 平成30年 1月 事業報告会出演(※国際障害者交流センター ビッグ・アイ)
- 令和 2年 1月 高知県障害者芸術文化活動普及支援事業
- 令和 4年 3月 愛知県蒲郡市「純粹にパフォーマンスを楽しむ日」(動画①)

○2017ジャパン×ナントプロジェクト フランス公演(動画②)

(文化庁委託事業「平成29年度戦略的芸術文化創造推進事業」障害者の文化芸術国際交流事業)

- 平成29年 8月 フランスプレビュー公演in島根
- 平成29年10月 フランス公演(ナント市 会場:フランス国立現代芸術センター リュー・ユニック)
- 平成29年10月 フランス公演(ナント市・ベルサイユ島日本庭園)
- 平成29年10月 フランス公演(シテ・デ・コングレ)
- 平成29年12月 ジャパン×ナントプロジェクト報告会(福岡県)

○2018ジャポン×フランス プロジェクト公演(動画③)

(文化庁委託事業「平成30年度戦略的芸術文化創造推進事業」)

- 平成31年 2月 「ジャポニスム2018:響きあう魂」パリ公演
- 平成31年 2月 「ジャポニスム2018:響きあう魂」ナント公演

○2019ジャパン×タイプロジェクト

(文化庁委託事業「令和元年度障害者による文化芸術活動推進事業」障害者の文化芸術国際交流事業)

- 令和元年 7月 タイ・バンコク公演

○瑞宝太鼓を中心としたドキュメンタリー映画

- 平成23年 「幸せの太鼓を響かせて～INCLUSION～」
- 令和 2年 「Challengedチャレンジド」(動画④)
(製作総指揮 細川佳代子、配給 ableの会、製作・配給協力 ディレクターズシステム)

○和太鼓講習活動の実績(瑞宝太鼓メンバーが講師を務める)

- ・16ヶ所(障がい児・者福祉事業所、高齢者施設、保育所等)
- ・年間のべ300回実施、受講者数のべ3,340人(令和3年度)

○太鼓セミナーの開催(瑞宝太鼓が企画する和太鼓講習会)

- 平成30年 7月 夏休み太鼓セミナー2018
- 令和元年 7月 夏休み太鼓セミナー2019
- 令和 3年 8月 長崎県愛の福祉事業振興補助金事業 和太鼓ワークショップ
- 令和 4年 8月 長崎県愛の福祉事業振興補助金事業 和太鼓ワークショップ

○「一心太鼓」和太鼓クラブ[会員数のべ50名]

- ・雲仙一心太鼓
- ・諫早一心太鼓

(瑞宝太鼓が運営や指導を担当をしているクラブチーム)

- ・長崎一心太鼓(保護者会が存在し運営されている)

○社会貢献活動

- ・少年院のべ80公演、刑務所のべ13公演
- ・国立ハンセン病療養所2公演等

○テレビ出演・特番の実績(抜粋)

- 平成19年 9月 NHK総合ながさきヒート
- 平成21年 4月 NBC報道センター「瑞宝太鼓 9年目の春」
- 平成27年 1月 NHK Eテレ ハートネットTV「生き心地は良好～瑞宝太鼓の世界」
- 平成27年 9月 KTNスピーク「被爆クスノキ山王神社奉納太鼓」
- 平成29年 9月 NHK総合「イブニング長崎」
- 平成30年 3月 NHK Eテレ ETV特集「愛する人がいればこそ～知的障害者の恋愛・結婚・子育て～」
- 令和 2年12月 NHK Eテレ「No art. no life」

○活動実績動画

【瑞宝太鼓プロモーションビデオ】



【純粋にパフォーマンスを楽しむ日】（動画①）



主催：あいちアール・ブリュットネットワークセンター
（社会福祉法人楽笑）
東海・北陸ブロック障害者文化活動広域支援センター
（野外イベントでの様子）

【2017ジャパン×ナントプロジェクト】（動画②）



【2018ジャポン×フランス プロジェクト公演】（動画③）



【ドキュメンタリー映画「challenged」】（動画④）



【自主開催イベント「稽古場LIVE」】



【令和6年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－実施条件等確認書（No.1）】

ID*	UNI6_13	企画名	「生きた音を感じる」瑞宝太鼓学校公演		
制作団体名	社会福祉法人 南高愛隣会		公演団体名	瑞宝太鼓	

① 会場条件等についての確認

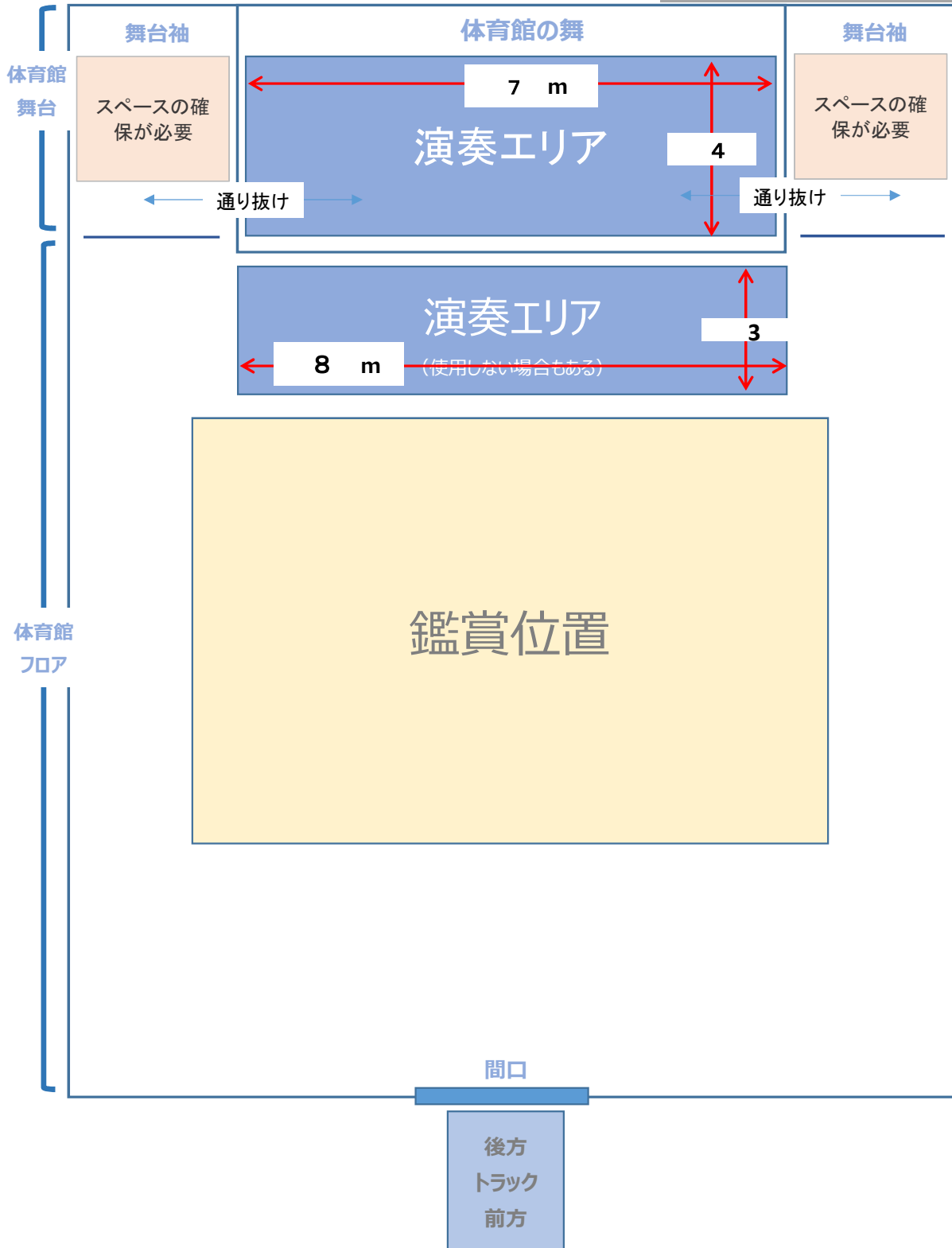
項目	必要条件等					応相談			
控室について	必要数*	2室	条件	男女が着替えるよう、2部屋が希望です。男性メンバーのみの場合は、1部屋になります。		可			
前日仕込みについて*	あり、なし	補足	本公演が11時より早いスタートの場合、前日の仕込みがある			可			
搬入について	来校する車両の大きさと台数*		マイクロバス	1台		可			
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細		ワゴン車と2トンテナ車で動くことも可能です						
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		マイクロバス（幅2m 長さ7.8m 高さ2.7m）				可		
	搬入車両の横づけの要否*		要（横づけが好ましい）				可		
	横づけができない場合の搬入可能距離*		30m程（手運びなので離れていても問題ありません。）				可		
	搬入経路の最低条件		・段差の少ない経路が望ましいです。 ・屋根のある経路が望ましいです。				可		
	理由		・楽器を手運びするので安定した通路が良く、雨天の場合でも楽器が濡れない方が良いです。 ・楽器が安全に通るスペースがあれば、問題ありません。						
	設置階の制限*		特にありません。				-		
	搬入間口について 単位：メートル		幅	1.2m	高さ	1.7m	可		
会場設営について	舞台設置場所*		舞台設置不要です。体育館のステージまたは、フロアで演奏いたします。				可		
	舞台設置に必要な広さ 単位：メートル		幅	8m	奥行	4m	高さ	-m	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保*		要				可	
		舞台袖スペースの条件*		人が通れ、太鼓が置けるスペースが望ましいです。				可	
		緞帳*	不要	バトン*	要		可		
	遮光(暗幕等)の要否*		不要	理由	演奏が見えるよう暗くなくて良いためです。		-		
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は 経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動*	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			-		
		ピアノの事前調律*	不要				-		
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況*		格納されていれば可			可		
	公演に必要な電源容量		100A	※主幹電源の必要容量			可		
	その他特記事項						応相談		
・演奏中の挨拶や笛用に体育館の音響機材を使用させていただきます。(スタンドマイク1本) 会場の状況に合わせて、音響機材を持ち込む場合もあります。						可			
・スタンド型の照明機材を「2台」設置いたします。(体育館の両サイド)						可			
・体育館ステージ上のバトンに布製の垂れ幕（舞台装飾品）を設置いたします。						可			

②会場図面(表記単位：メートル)

搬入間口について	幅	1.2	高さ	1.7
搬入車両の横づけの要否		要(横づけが好ましい)		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m程(手運びなので離れていても問題ありません。)		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

ステージ使用時



フロア使用時

